

第39回 市民総合スポーツ大会
第73回 福岡市剣道祭

と き 令和7年9月21日（日）

開会式 8時30分

と ころ 福岡市総合体育館メインアリーナ
（福岡市東区香椎照葉）

主 催 福 岡 市

（公益財団法人）福岡市スポーツ協会

主 管 市民総合スポーツ大会実行委員会

福 岡 市 剣 道 連 盟

後 援 （公益社団法人）福岡県剣道連盟



大会専用QRコード

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとうとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
財団法人全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形(かたち)の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
財団法人全日本剣道連盟

大会式次第

開会式

- | | | |
|-------------|----------------------|--------------|
| 1. 開会のことば | 大会委員長 | 國友 秀三 |
| 2. 国歌斉唱 | | |
| 3. 会長あいさつ | 大会会長 | 牧瀬 憲保 |
| 4. 試合上の注意 | 審判長 | 吉岡 英司 |
| 5. 選手宣誓 | 護国少年剣道部 | 益永 晴稀 |
| 6. 日本剣道形 演武 | 打太刀 教士七段
仕太刀 教士七段 | 鶴田 彰
栗山 剛 |
| 7. 運営上の諸注意 | | |
| 8. 試合 | | |

閉会式

1. 成績発表並びに表彰
2. 閉会のことば

令和7年度 喜寿剣士 昭和23年1月1日から12月31日生まれの剣士

【西区】・溝口 隆夫 先生

【早良区】・三苫 健太 先生 ・神野 康英 先生 ・内海 太郎 先生

【城南区】・西田 強 先生

【南区】・小町 啓人 先生 ・渡辺 敬一 先生 ・岸川 雅安 先生
・吉浦 彰 先生 ・佛淵 洋一 先生

【中央区】・帆足 又十郎 先生

【博多区】・内海 正二 先生

大 会 役 員

大会名誉会長	福岡市長	高島宗一郎
大会会長	福岡市剣道連盟会長	牧瀬憲保
大会副会長	福岡市東区剣道連盟会長	石橋正久
	福岡市西区剣道連盟会長	富永計久
	福岡市早良区剣道連盟会長	花田利夫
	福岡市城南区剣道連盟会長	大和竹史
	福岡市南区剣道連盟会長	井上和義
	福岡市中央区剣道連盟会長	佐々木健一
	福岡市博多区剣道連盟会長	鬼塚昌宏
大会名誉顧問	(公益財団法人)福岡市スポーツ協会会長	藤井一郎
大会顧問	(公益社団法人)福岡県剣道連盟会長	青柳俊彦
	(公益社団法人)福岡県剣道連盟副会長	宮川英俊
	福岡連合地区剣道連盟会長	原博生
	(公益財団法人)福岡市スポーツ協会副会長	原田清子

大 会 委 員

大会委員長	福岡市剣道連盟理事長	國友秀三
大会委員	村方章村田昇平	下村健一郎
	親川光紀深見心治	森山和博
	田中健一	
総務委員長	湯口博史	
総務委員	小林真二河原亮輔	福永秀樹
	鰺坂正秋青木幸孝	草場太郎
	石井豊勝	
本部委員	谷口浩司	
進行係	河原亮輔	
記録係	石井豊勝	
表彰係	石橋俊男	
接待係	中村友美野田彩子	富永真由美
救護係	眞戸原和紗	

(順不同)

審判長 教士七段 吉岡 英司

	【1 試合場】	【2 試合場】	【3 試合場】	【4 試合場】
審判主任	下 村 健一郎	親 川 光 紀	森 山 和 博	深 野 浩
審判員 1	相 良 昌 伸	梅 津 裕一郎	中 村 圭 一	西 田 守 希
審判員 2	笠 井 克 敏	橋 本 祥 史	永 見 賢太郎	高 倉 伸 幸
審判員 3	小長野 隆 広	堀 内 清 隆	井 上 和佳子	在 津 吾 朗
審判員 4	宮 本 和 之	鹿児島 伸 一	角 聡一郎	増 岡 慶 司
審判員 5	松 隈 孝	坪 田 一	岸 川 憲 大	井 上 耕 治
審判員 6	宮 本 辰 則	松 岡 健太郎	山 根 宏 文	友 安 馨
審判員 7	廣 渡 晃	福 島 完 治	山 下 忠 泰	阿 部 洪太郎

	【5 試合場】	【6 試合場】	【7 試合場】	【8 試合場】
審判主任	牧 正 文	深 見 心 治	古 賀 裕 章	小 磯 清
審判員 1	下 川 和 秀	久保田 哲 玄	親 川 佳 代	友 田 誠 二
審判員 2	大 川 功	白 武 端 人	手 塚 潤 司	黨 智
審判員 3	小 倉 祐太郎	益 永 卓	税 田 健 司	川 内 義 文
審判員 4	黒 石 築	西 祖 布由子	篠 原 啓 祐	櫛 野 周 史
審判員 5	末 松 輝	下 村 拓 史	今 泉 佑 太	金 子 剛 志
審判員 6	藤 嶋 雄 二	大 庭 幸 雄	藤 井 伸 亮	河 村 晃 佑
審判員 7	松 田 一 郎	ミラー 智 子	池 田 洋 一	中 山 祐 一

係員	【1 試合場】	【2 試合場】	【3 試合場】	【4 試合場】
	【西区】	【東区】	【中央区】	【城南区】
	久 田 恵 美	武 由 子	川 口 陽 子	松 枝 輝
	宇 都 ゆかり	立 石 みゆき	中 村 優 祐	河 原 良 継
	國 友 麻美子	山 西 智 子	井 口 いずみ	浦 邊 円
	岩 下 純 子	吉 田 寧 子	出 塩 策 一	大 重 美 保
	内 山 敦 子	手 島 由 裕	高 下 寛 子	福 田 貫
	檜 崎 美 和	渡 邊 貴 之	鹿児島 玲 子	磯 部 菜 摘

係員	【5 試合場】	【6 試合場】	【7 試合場】	【8 試合場】
	【南区】	【東区】	【博多区】	【早良区】
	芳 野 哲 志	松 本 真由美	坂 口 貴代美	牧 田 大 将
	五反田 清 香	金 原 奈穂子	安河内 唯	栗 野 綾 乃
	山 本 八 重	大 西 梢	八 坂 知 美	友 岡 華奈子
	山 谷 和 代	鶴 田 彩	横 地 祐 子	土 屋 郁 恵
	副 島 有 司	佐 藤 紘 一	工 藤 愛 美	加 藤 祐 子
	古 賀 まり子	片 山 祐 子	南 信 吾	菊 川 愛

令和 7 年度 第39回市民総合スポーツ大会
第73回 福岡市剣道祭 実施要項

1. 趣 旨 市民スポーツの普及振興を図り、幼少年から高齢者まで年齢を問わず、剣士相互の友情を深め、スポーツへの関心と参加意識を高めることを旨とする。
2. 主 催 福岡市・（公財）福岡市スポーツ協会
3. 主 管 市民総合スポーツ大会実行委員会・福岡市市民局スポーツ推進部スポーツ事業課・福岡市剣道連盟
4. 後 援 （公社）福岡県剣道連盟
5. 期 日 令和 7 年 9 月 2 1 日（日）
開場・受付 ①②③⑦⑧の部門…午前 7 時 3 0 分～ 開会式…午前 8 時 3 0 分
④⑤⑥の部門…午前 1 0 時～1 1 時に受付
開会式参加希望者は観客席からの自由参加とします。
（※ウォーミングアップは 1 0 時～1 5 時の間、武道場で行ってください）
6. 会 場 福岡市総合体育館 メインアリーナ（福岡市東区香椎照葉 6 丁目 1-1）
7. 参 加 資 格 福岡市内の各道場、公民館、クラブ活動及び学校等の責任ある団体に所属する「男子選手」を対象とします。大会出場の一般の部の段位は、大会申込締切日の令和 7 年 7 月 3 1 日現在を基準とします。
8. 競 技 種 目 『個人戦』（8 部門）
①小学生 1～2 年の部 ②小学生 3～4 年の部 ③小学生 5～6 年の部
④中学生 1 年の部 ⑤中学生 2～3 年の部 ⑥高校生の部
⑦一般 初段～3 段の部 ⑧一般 4 段～5 段の部
9. 組 合 せ 組合せは主催者で行います。
10. 試 合・審 判 及び試合方法 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、細則、並びに本大会実施要項により行います。
(2) 試合はトーナメント方式により行います。
(3) 『個人戦』
・試合は 3 本勝負とし、試合時間は、①～③の部門は 2 分間、④～⑧の部門は 3 分間とします。試合時間内に勝負が決しない場合は延長戦を行い、先に 1 本取った者を勝ちとします。
・延長戦に入ってから試合時間は、全部門 2 分ずつに区切って行い、3 回の延長で勝敗が決しない場合は休息をとり、その後は 3 回の延長で休憩（3 分）をとります。
11. 表 彰 各部門、優勝、準優勝、3 位 2 名には、それぞれ賞状と景品を授与します。また、参加者全員に参加賞を授与します。表彰は各部門で決まり次第随時行います。
12. 主 催 責 任 者 福岡市剣道連盟理事長 國友 秀三
13. 問 合 せ 先 福岡市剣道連盟事務局長 湯口 博史（携帯 090-6298-9083）

14. そ の 他

- (1) 参加申し込みの際、学校と所属団体・教室との重複エントリーにご注意願います。
- (2) 所属団体名と姓を明記した「名札」を付け、紅白の目印は各自持参して下さい。
- (3) 大会中の事故については、応急処置は主催側で行いますが、その後の治療等については各団体または個人で処置して下さい。尚、傷害保険等は各団体及び個人で加入して下さい。
- (4) 駐車場は体育館駐車場をご利用ください。（有料 1 台 500円/ 1 日）
- (5) 近年の大会で、会場内外でお子様による怪我や、公共物の破損等が多発しています。お子様（選手・選手以外）が会場内で事故や、器物破損などを起こさないように十分にご注意、ご指導をよろしくお願いします。また、万が一お怪我をされた場合は、一切責任を負えません。器物破損につきましては、修理をして頂きます。
- (6) 指導者、引率者様へのお願い
 - ・開会式の入場については 3 順目までの選手のみとします。
4 順目の試合以降の選手は観客席等で待機・準備をお願いします。
 - ・総合体育館の武道場をウォーミングアップ会場として開放しております。
→ 試合順序 4 順目以降の選手はご利用ください。
 - ・会場(試合場)に入館できるのは各団体 4 名(監督 1 名、引率者 3 名)までとします。
 - ・会場(試合場)での試合中競技者の動画撮影は禁止します。
 - ・入場口での靴をブルーシート内に揃え入場して下さい。ブルーシート以外に靴を置くのを禁止します。
 - ・体育館内の移動は必ず靴を履いて移動して下さい。裸足での移動は禁止です。
 - ・車での総合体育館への来場時は、各道場でできるだけ乗り合わせてご来場ください。
 - ・入館用のリストバンドを受付時にお渡しします。手首につけて入館して下さい。
 - ・応援は観客席にてお願いします。
 - ・パウチを使つての席取りはご遠慮ください。観客席は譲り合つてご利用ください。
- (7) 選手へのお願い
 - ・選手は試合時、マスクまたはフェイスシールドのどちらかを必ずご着用ください。
 - ・敗退した選手につきましては、随時、退館のご協力をお願い致します。

試 合 順 序

試合 1 ～ 3 順目	試合場	1 順目	2 順目	3 順目
受付時間 7:30～8:15 開会式 8:30 ～ ウォーミングアップは 7:40～8:15 まで メインアリーナで 行ってください 武道場は 15 時まで 利用可能です。	1 試合場	一般初段～三段の部 A グループ パート決勝まで実施	小学生 3 ～ 4 年の部 C グループ パート決勝まで実施	小学生 5 ～ 6 年の部 C グループ パート決勝まで実施
	2 試合場	一般初段～三段の部 B グループ パート決勝まで実施	小学生 3 ～ 4 年の部 D グループ パート決勝まで実施	小学生 5 ～ 6 年の部 D グループ パート決勝まで実施
	3 試合場	小学生 1 ～ 2 年の部 A グループ パート決勝まで実施	小学生 3 ～ 4 年の部 E グループ パート決勝まで実施	小学生 5 ～ 6 年の部 E グループ パート決勝まで実施
	4 試合場	小学生 1 ～ 2 年の部 B グループ パート決勝まで実施	小学生 3 ～ 4 年の部 F グループ パート決勝まで実施	小学生 5 ～ 6 年の部 F グループ パート決勝まで実施
	5 試合場	一般四段～五段の部 A グループ パート決勝まで実施	小学生 3 ～ 4 年の部 G グループ パート決勝まで実施	小学生 5 ～ 6 年の部 G グループ パート決勝まで実施
	6 試合場	一般四段～五段の部 B グループ パート決勝まで実施	小学生 3 ～ 4 年の部 H グループ パート決勝まで実施	小学生 5 ～ 6 年の部 H グループ パート決勝まで実施
	7 試合場	小学生 3 ～ 4 年の部 A グループ パート決勝まで実施	小学生 5 ～ 6 年の部 A グループ パート決勝まで実施	中学生 1 年の部 A グループ パート決勝まで実施
	8 試合場	小学生 3 ～ 4 年の部 B グループ パート決勝まで実施	小学生 5 ～ 6 年の部 B グループ パート決勝まで実施	中学生 1 年の部 B グループ パート決勝まで実施

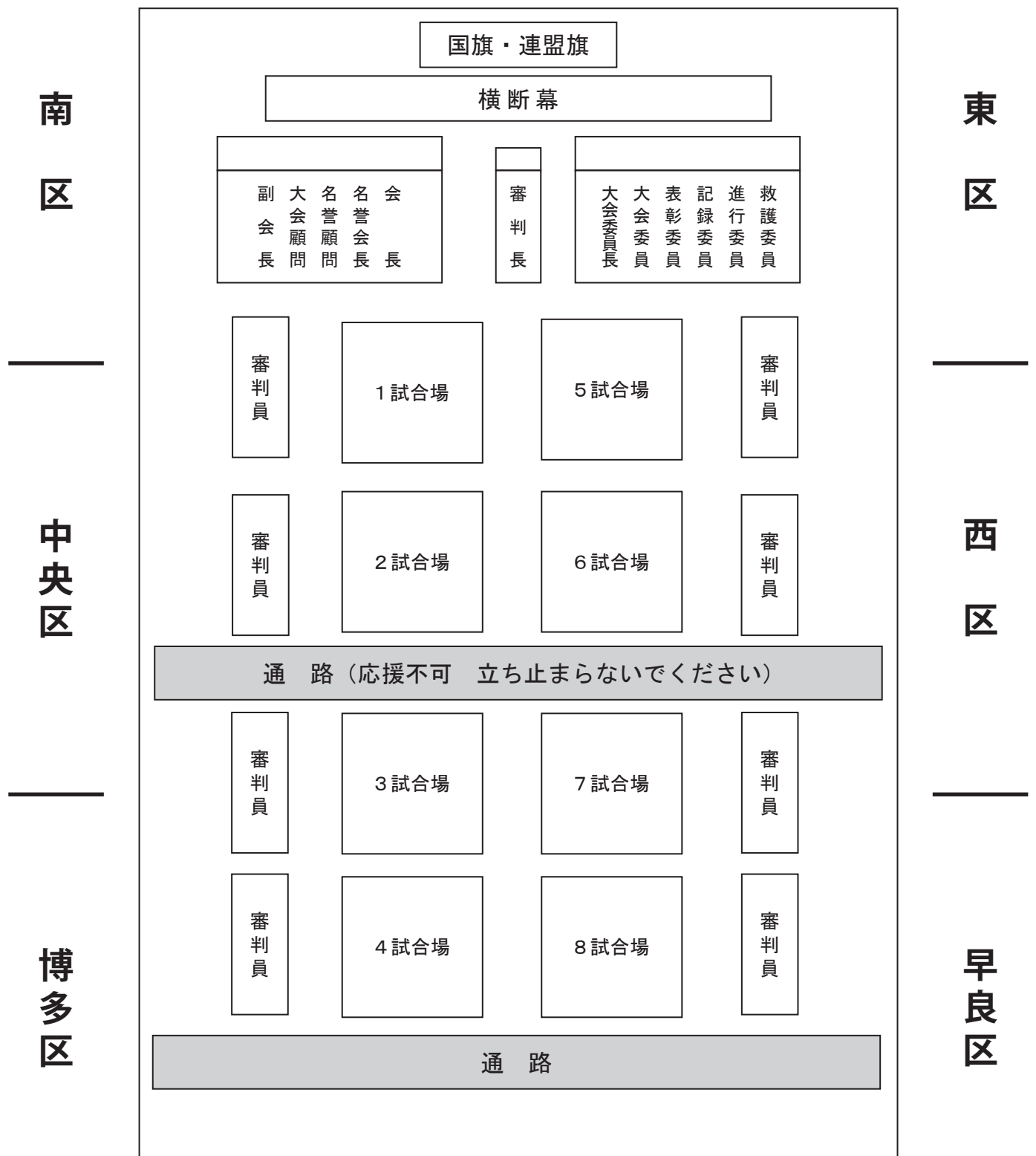
試合 4 ～ 6 順目	試合場	4 順目	5 順目	6 順目
中学生・高校生 受付時間 10:00～11:00 ウォーミングアップは 9:00～15:00 武道場利用可能です。 昼食時間は設けません 試合状況で変動します。 本部からの案内には 注意して下さい。	1 試合場	中学生 1 年の部 C グループ パート決勝まで実施	高校生の部 A グループ パート決勝まで実施	試合状況にて変更あり
	2 試合場	中学生 1 年の部 D グループ パート決勝まで実施	高校生の部 B グループ パート決勝まで実施	
	3 試合場	中学生 2 ～ 3 年の部 A グループ パート決勝まで実施	中学生 2 ～ 3 年の部 G グループ パート決勝まで実施	
	4 試合場	中学生 2 ～ 3 年の部 B グループ パート決勝まで実施	中学生 2 ～ 3 年の部 H グループ パート決勝まで実施	
	5 試合場	中学生 2 ～ 3 年の部 C グループ パート決勝まで実施	高校生の部 C グループ パート決勝まで実施	
	6 試合場	中学生 2 ～ 3 年の部 D グループ パート決勝まで実施	高校生の部 D グループ パート決勝まで実施	
	7 試合場	中学生 2 ～ 3 年の部 E グループ パート決勝まで実施	試合状況にて変更あり	
	8 試合場	中学生 2 ～ 3 年の部 F グループ パート決勝まで実施		

○試合順序は進行状況により変わることがあります。ご注意ください。

○決勝戦および決勝トーナメントの実施は、試合場の準備が出来次第、順次案内しますので、本部の指示にしたがってください。

大会会場案内図

本部後ろの観客席は使用不可 メインアリーナ本部後ろは通行不可



(観客席)

城南区

席は譲り合ってご利用ください。観客席最前列の立見は禁止します。

創志

心印からきれば創志印

創志業人

先ず心より学

云保拾白畧

島田虎之助